

令和7年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立安原小学校
作成日	令和 8 年 3 月 9 日

1 教育目標

自ら学び、心豊かで創造性に富む子どもの育成

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	○授業がよく分かる児童が90%以上 ○学力調査の正答率を市平均並みにする	○学校が楽しいと感じる児童が90%以上 ○いじめの解消率が100%	○朝ご飯を食べた児童が100% ○体カテストの各種目の数値が昨年度を上回る	○学校の様子がよく分かる保護者が90%以上 ○学校間・地域連携実践できた教員が90%以上
意見重点目標に対する	○基礎・基本の定着に向けた取り組みが継続されていることが良いことだと思う。	○いじめアンケートの実施や人権教育等を通じて安心して過ごせる環境づくりに取り組まれていることがとても大切である。	○体力向上や安全教育の取り組みを継続していく事を期待している。	○学校の様子を積極的に発信していることを評価する。
意見取組状況に対する	○タブレット端末を使った授業は大切であるが、児童が受け身にならず主体的に授業に関わられたかを振り返り、実践に生かしてほしい。	○子供たちの日々の生活の中で、先生方と児童との間により関係が生まれていると感じる。そのような関係づくりの取り組みが、心豊かな子供に育つ土壌になると感じた。	○生活アンケートの結果を基に、家庭と連携して生活習慣の確立に取り組んでほしい。 ○危険回避能力の育成を目標に取り上げ、取り組んでもらっていることがありがたい。	○幼稚園・保育所等との交流ができてよかったと感じた。
に取組の適切さの検証結果	○「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」を基に、導入・展開・まとめの時間配分にも配慮し、取り組みを進めてほしい。	○自己肯定感が高まりました。これまでの取り組みを継続して行ってください。	○交通安全対策や不審者対策について、年間を通じて指導して行ってください。	○安原の土地柄を生かした地域との交流ができていることをうれしく思う。
改善方法に向けての意見	○子供たち同士で意見を出し、話し合いを通して学び合う授業に積極的に取り組んでほしい。 ○読書好きの子供を増やす取り組みの充実を期待する。	○「いじめはあるもの」との認識の下、学校全体として、組織的な取組を継続してほしい。	○避難訓練や不審者対策も子供の危機回避能力向上のためとても重要です。これからも様々な状況で適切な判断のできる子に育ててほしい。	○学校開放月間において、地域の方々が訪問しやすいような取り組みがあればいいのにと感じる。

3 その他のご意見

- 基礎学力の定着と家庭学習の充実が不可欠です。保護者と協力しながら取り組みを進めてください。
- 先生方と子供たちとの関係性がとても良好であると感じました。明るく生き生きと学校生活を送れていることをうれしく思います。
- 今後も学校・家庭・地域・関係機関が連携しながら、児童の健やか成長を支えていくことが重要だと思います。